

IoT技術WGのご紹介

2017年9月12日

IoT技術WG

■ WG名称 IoT技術WG

■ 参加企業

以下、IoTに対するシーズを持つ企業にて構成

		社名
1	リーダー	株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター(DSPC)
2	サブリーダー	東芝デバイス&ストレージ株式会社
3	書記	株式会社 アプレッソ
4		株式会社 図研
5		株式会社アドバンテスト
6		株式会社 トッパン・テクニカル・デザインセンター
7		アナログデバイスズ株式会社
8		富士電機株式会社

- **WG名称** IoT技術WG
- **活動目的** IoTの普及・市場拡大に向けた、エッジプラットフォームの構築
- **成果目標** IoT技術のEDGE機器の開発の効率化に向けた、技術プラットフォーム・内部接続IF、開発支援ツール等の仕様検討・作成を行う。また、技術プラットフォームを活用したPoC作成、実証も行う。
- **活動内容** エッジプラットフォーム構築に向けて、実情の調査、仕様の検討を行う。
 - ・ターゲットアプリケーションの選定
IoT市場で特に取り組むべきアプリを決定し、エッジプラットフォームの構成要素（登場人物・情報量）の明確化
 - ・エッジプラットフォーム 構成要素（登場人物）の整理・仕様検討
構成要素間をつなぐI/Fを整理し、仕様検討する。
- **活動計画**
 - 2017年 10月 ターゲットアプリの選定、構成要素の整理
 - 2018年 3月 エッジプラットフォーム整理・仕様検討結果まとめ
 - 2018年度以降 具体的仕様の決定、ドキュメント化

■ IoT技術WG 参加メンバーの募集

IoT技術WGが目標とする、エッジプラットフォームの構築には多くの皆様の声（市場ニーズ、企業側シーズ）が必要です。

IoT技術WGにて、皆様の声を反映させたエッジプラットフォームを一緒に作りませんか？

参加をお待ちしております！